

Sonica DAC の活用(6)

—今後の計画—

1. はじめに

[前報\(5\)](#)では中間総括を行いました。この機会に今後の計画を整理し、実現に向けて調査を行っていく予定です。

2. Network Audio 今後の計画

- 1) GB 対応音楽用スイッチングハブを入れて Sonica と fidata と PC を接続する。
スイッチングハブは下記候補より選定の予定。このことによりルーターの負荷が減り、音質向上が見込まれる。

HFS1000 JS PC Audio 製

<http://www.jspcaudio.net/np/20161121/>

BS-GS2016/A Buffalo 製

http://buffalo.jp/product/wired-lan/lan-hub/bs-gs2016_a/#feature-1

SWX2200-8G YAMAHA 製

<http://jp.yamaha.com/products/network/switches/swx2200-8g/?mode=model>

- 2) 現有の BZT-9000 も録画容量が不足していることから、ネット接続機能が向上した Diga の新機種を入れて、これもハブに接続し録画容量不足解消とともに NAS 代わりにする。

PANASONIC DMR-UBZ1

<http://panasonic.jp/diga/products/ubz1/>

- 3) ルーターを GB 対応にしてインターネットにつなげる。

NEC Aterm シリーズ（中継機・子機機能付き）より選定の予定。

<https://121ware.com/product/atermstation/product/>

- 4) タブレット端末の導入

下記より選定の予定。

iPad 5

iPad mini

- 5) 外部ストリーミングサービスにアクセスできるようにする。

下記その他よりサービス内容は契約料金も検討して選定の予定。3) が前提であり、

- 4) により操作性も向上する。

Tidal

Sportify

ネットラジオ

6) IoT によりモバイル端末からの外部からのアクセス自由とする。例えば、Diga 録画を外から鑑賞できる。

7) ファームウェアの Update

下記ファームウェアが最近更新されたことから、ファームウェアの Update を行う。

- Sonica ファームウェア Update

<https://www.oppodigital.jp/support/firmware/sonica-dac/>

- fidata ファームウェア Update

<http://www.phileweb.com/sp/news/audio/201706/01/18779.html>

3. まとめ

前報(5)の中間総括を受けて今後の計画を整理しましたが、実現に向けてできることから始めていく予定です。

以上